

～猫町倶楽部ってなに?～

6年前に名古屋でスタートし、今は東京や関西などのべ5000人が参加している、国内最大の読書会コミュニティ「猫町倶楽部」。参加者が課題本を読んで集まり、感想を自由に交し合う読書会で、文学作品をテーマにした「文学サロン月曜会」や、「ビジネス書を通して意見を交し合う「アウトプット勉強会」などを定期的に開催している。

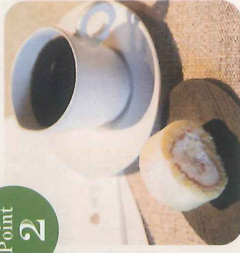
人気
Point
1



職業や年齢が異なる人たちと新たに出会い、交流できる。

考え方が似た友人を見つけやすいのは読書会ならではの。男女比はほぼ半々のことが多く、ここで出会って結婚した人はなんと16組も!

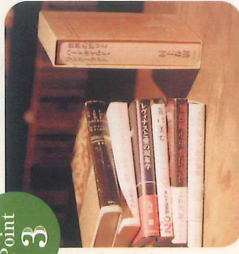
人気
Point
2



スイーツを味わいながら... ゆっくり話せるリラクゼーション空間。

この会のために作られた特製ロールケーキ。おいしいスイーツやドリンクを味わいながらの読書会は、とてもリラックスした雰囲気。

人気
Point
3



「読んでよかった!」と満足度の高い本をセレクト。読了後、さらに読書会後の満足度が高い、名著といわれる文学作品を課題本にしているため、自分の世界を広げることができる。

人気
Point
4



本にまつわるドレスコードでいつもと違うおしゃれを楽しむ

「作品の中に出てくる色」がドレスコードだった今回は、会場がより色鮮やかに。各グループで1名ずつ、ベストドレスカラーを決定。

▼ベストドレスカラーに選ばれた渡辺さほりさん(30歳)

読んでだけでは理解できない部分もあった。正直、ちょっと不安なまま来ましたが、ほかの人の話を聞いて、自分の意見を引き出してくれたりと、思っていたより話しやすくて、とても楽しかったです!



大西 円さん(34歳)



山田 鈴菜さん(23歳)

普段は現代小説を読むことが多いですが、文学的な作品は初めて読みました。自分にはない意見や解釈をいろんな人から聞くことができて、新しい発見の連続でした。ぜひ、また参加したいです。

気になる今後の開催予定は?

★7月は毎年恒例の浴衣読書会

7/27(土)の課題本は 有吉佐和子の「香華」

場所/白鳥庭園一清羽亭(茶室)

www.shiratori-garden.jp/seiutei/index.html

詳細の時間は未定(6月中旬にHPにて詳細発表と受付開始)

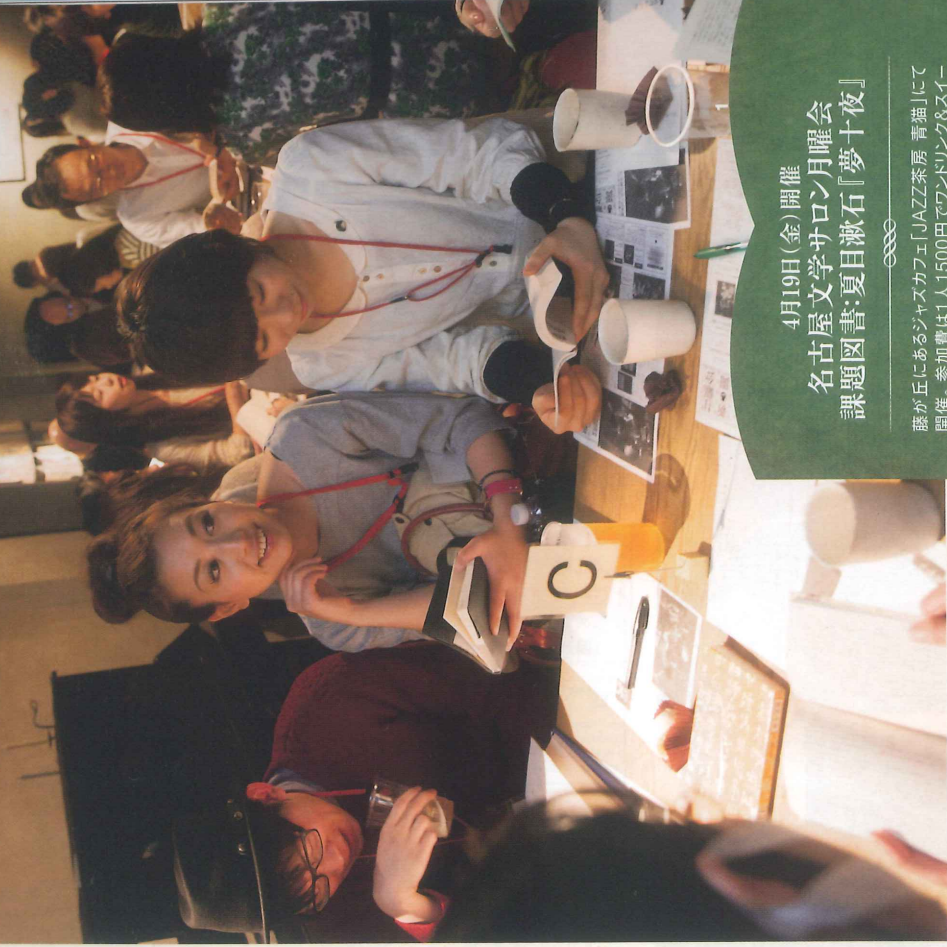
Information!

6/8(土)～9(日)に5月の課題本、三島由紀夫の「潮騒」の舞台になった三重県の神島に一泊旅行を企画中。宗教学者・鳥居啓司さんかゲスト。

★問い合わせ 猫町倶楽部 ☎052-774-3150

www.nekomachi-club.com

今回の猫町倶楽部は、初参加限定企画。各テーブルに進行役として経験者1～2名が入り、話を進めてくれる。



4月19日(金)開催 名古屋文学サロン月曜会 課題図書:夏目漱石『夢十夜』

藤が丘にあるジャズカフェ「JAZZ茶房 青猫」にて開催。参加費は1人1500円でドリンク&スイーツ付き。ルールは事前に課題本を読了すること、人の意見を否定しないこと。「猫町倶楽部」のホームページから予約が可能。藤が丘会場のほか、名古屋会場(KAKO柳橋店)でも毎月開催。

REPORT!

猫町倶楽部×KELLY コラボイベント 本と、人と、新しい自分が見つかる 巷で話題の読書会リポート

日本最大規模の読書会コミュニティ「猫町倶楽部」が今、密かに話題を呼んでいる。今回は「猫町倶楽部×KELLY」のコラボボ初参加者限定特別読書会に潜入し、多くの人たちをトリコにする、この会の魅力を探りました。

出会いもおしゃれも、一冊の本から。笑顔で彩られた、色濃い時間を過ごす夜。

猫町倶楽部の参加条件は、「課題本を読み終える」こと。読むだけではなく、自分の思いをアウトプットしたり、人の意見を聞いて違った視点をみつけたりと、より作品を深めていくこと。そして二冊の本を渡して出会いや交流を楽しむことが大きな醍醐味だ。

この日は、初参加者50名を含む62名が集まった。7グループに分かれて自己紹介をしたら、いよいよ課題本の話題へ。本をばらばらとめくりながら、お互い質問し合ったり、考えや意見を交換したり、文章から想像する風景や色を共有したりと、どんどん話が膨らんでいく。本にちなんだドレスコードや、本をイメージしてセレクトされた音楽の鑑賞タイムもあり、たくさんの笑顔に包まれたまま読書会は終了した。

「一冊の本が知的好奇心を満たし、新しい世界を見せてくれる。人と人をつなぐ」猫町倶楽部は、きっと自分にとっての「もうひとつの居場所」になるはず。